

## 令和5年度 当初予算案のポイント(一般会計の概要)

- 第2子以降の保育料の無償化などによるこども育成費の増や、教育環境の充実などによる教育費の増、世界水泳選手権福岡大会の開催に伴い、一般会計の予算規模は**4年度当初を上回る**。
- 個人市民税における納税義務者数の増加や、法人市民税における企業収益の改善、固定資産税における新增築家屋の影響等により、市税収入は**4年度当初より増加**。市税収入の増加等に伴い、**地方交付税等は減少**。
- 5年度は、市債残高の縮減など財政規律を保ちつつ、**子育て支援策を大幅に拡充**するとともに、福岡市総合計画に沿った施策・事業を着実に推進する予算を編成。
- 5年度末の**一般会計の市債残高見込みは着実に減少**。  
臨時財政対策債を除く一人当たり市債残高は、**残高ピーク時(H16年度)から半減**。

● **一般会計の予算規模は4年度当初を上回る** (令和4年度当初予算)  
1兆498億円 ( 0.8% ) ( 1兆410億円 )

● **歳入**

○ **市税は個人市民税・法人市民税・固定資産税の増等により増加**  
3,656億円 ( 5.8% ) ( 3,455億円 )

○ **実質的な地方交付税は市税の増加等に伴い減少**  
525億円 ( ▲14.6% ) ( 615億円 )

(内訳)

・地方交付税	365億円	( 385億円 )
・臨時財政対策債	160億円	( 230億円 )

○ **一般財源総額は4年度当初を上回る**  
4,995億円 ( 3.0% ) ( 4,849億円 )

○ **市債発行額は減少**  
664億円 ( ▲4.9% ) ( 698億円 )

(参考) 市債残高見込みは着実に減少 【 】内は令和4年度末見込み

一般会計	1兆1,332億円 ( ▲211億円 )	【 1兆1,542億円 】
全会計	1兆8,874億円 ( ▲452億円 )	【 1兆9,325億円 】
一人当たり市債残高	94万円 (残高ピーク時の平成16年度 185万円)	

※ 臨時財政対策債を除く

● **歳出**

○ **こども育成費・教育費を増額(+68億円)**

○ **社会保障関係費が増加**  
3,087億円 ( 2.8% ) ( 3,002億円 )